

事務事業名	第5次基本構想基本計画推進委員会運営事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	19	終了	28
H27担当課等名	企画課		H27係等名	企画調整係		H26係等名		企画調整係					
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営				施策	91	市民参画による協働の促進				
目的	対象(誰・何を)	第5次基本構想基本計画				対象指標	指標名及び単位			26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	めざす都市像実現に向けて多様な主体との協働により施策や事務事業の推進がなされる					政策数	9					
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合					施策数	42					
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	推進委員会で市内の評価結果を妥当とした施策の割合(%) (※補足: 施策単位に行政内部で行った評価が妥当とされた割合を指標とする)				100	100	100	100				
	成果指標	施策評価で施策全体の評価を「進んだ」または「ある程度進んだ」とした施策数				40		40	42				
定性目標													
事業概要	<p>第5次基本構想基本計画は、平成19年度～28年度を対象期間として「文化経済自立都市」をめざした施策を展開している。この特徴は、単に行政の執行計画とするのではなく、めざす都市像の実現に向けて、多様な主体がそれぞれの役割を担って取り組んで行く点と、各施策に達成目標を数値として設定して進行管理していく点にある。</p> <p>この事業は、市民等による第5次基本構想基本計画推進委員会を設置し、基本計画(前期・後期)期間の施策等の進捗状況を評価し意見提案を得ることで、市民と協働して基本計画を効果的に推進していく。</p> <p>特に、行政が主体となって展開する施策や事務事業の実績や現状を評価する行政評価は、この委員会で二次評価をすることで評価の精度を高めていく。</p>												
事業内容						名称			活動指標				
26年度事業内容	1 第5次飯田市基本構想基本計画推進委員会の開催					1 委員会開催回数			1 9回				
	2 25年度の施策評価結果及び事務事業実績評価結果について、評価を実施					2(1) 評価を実施する施策数			2(1) 42施策				
					2(2) 評価を実施する事務事業数			2(2) 40事業					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		326	302	271	418								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		326	302	271	418								
人件費計(千円)②		5,185		5,364									
正規職員所要時間		1,450		1,500									
臨時職員所要時間		0		0									
総事業費①+②		5,511	302	5,635	418								
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>基本構想基本計画推進委員に施策・事務事業の評価をしていただくとともに、今後の方向性についての提言をいただいた。提言については、平成27年度予算編成の参考とした。委員の改選期となり、新たに若い世代の委員男女各1名が加わっていたなど、推進体制の充実を図ることができた。</p>												
改革改善の考え方	①問題点	<p>・市民会議である推進委員会には、7～9月にかけて、施策・事務事業実績を市民目線で評価いただいているが、量的な問題、多岐にわたる分野の問題などから、的を絞った評価の必要性も指摘されている。</p>											
	②改革提案	<p>・推進委員会における評価方法を、推進委員とともに検討していく。</p>											